

海津市

議会だより

発行／海津市議会 TEL:0584-53-1110 FAX:0584-53-1754

第58号

2019年
8月1日発行



海津市マスコットキャラクター
かいづっちゃん

水防演習 ＝海津町西小島地内＝



紙面をリニューアルしました。

日頃は、議会だよりをご愛読いただきありがとうございます。

議会だよりは、年4回発行しており、定例会（議会）の内容のほか、視察研修などの議員活動を掲載しています。

現在、定例会一般質問は、本会議場で傍聴でき、大垣ケーブルテレビとYouTubeでも視聴できます。また、定例会の会議録は、本市ホームページに掲載しています。

このような情報発信の多様化などの状況を考慮し、議会だよりのあり方、紙面内容などを検討してまいりましたが、今回の議会だより58号より、紙面をリニューアルいたしました。

変更点といたしましては、掲載項目に変更はございませんが、左開きの横書きとし、掲載内容をより精査しページ数の削減を図り、予算削減が実現できました。

議会だよりについて、ご意見・ご不明な点は、海津市議会事務局まで、お問い合わせください。

今後とも、海津市議会の活動に、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

第2回定例会

本会議 … P2

一般質問 … P2～5

常任委員会 … P6

本会議(最終日) … P7

議員視察 … P7～8

議会活動日誌 … P8

お知らせ

次回第3回定例会は9月4日～24日の予定で、一般質問は5日、6日にあります。

詳細については、
議会ホームページを
ご覧ください。

<http://www.city.kaizu.lg.jp>



第2回 定例会

初日 (6/7)

〈報告〉

平成30年度一般会計繰越明許費 繰越計算書の報告

繰越明許費の設定をした2事業につき繰越計算書を調整。

平成30年度下水道事業特別会計 繰越明許費繰越計算書の報告

繰越明許費の設定をした1事業につき繰越計算書を調整。

専決処分の報告

損害賠償1件。

専決処分の承認

平成31年度一般会計補正予算。
(海津図書館のトイレ改修)
市税条例の一部改正。
国民健康保険税条例の一部改正。

〈人事〉

公平委員会委員の選任

任期満了(7/18)に伴い曾根みはる氏を新たに選任することに同意。

教育委員会委員の任命

任期満了(7/15)に伴い大津由佳氏を引き続き任命することに同意。

〈補正予算〉

一般会計補正予算

81,296,000円の追加。

介護保険特別会計補正予算

1,220,000円の追加。

〈条例〉

介護保険条例の一部改正

介護保険法施行例の一部改正
(低所得者の第1号保険料の軽減強化)のための条例の一部改正。

6/7~18
報告 4件
人事 2件
予算 2件
条例 6件
その他 2件
議員派遣 1件

(6/10)

市政
Q & A

一般質問



松田芳明 議員



駒野工業団地の
進捗状況は

答 「工程表」の通り
弁 進んでいる

福祉医療費助成に関する条例の一部改正

児童扶養手当法の一部改正に伴う条例の一部改正。

市営住宅条例の一部改正

南濃第三市営住宅の用途廃止に伴う条例の一部改正。

火災予防条例の一部改正

工業標準化法(JIS)の一部改正及び住宅用防災機器の設置及び維持に関する条例の制定に関する基準の定める省令の一部改正に伴う条例の一部改正。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部改正

消費税法の一部改正(課税額等)に伴う条例の一部改正。

市立学校施設使用条例等の一部改正

消費税法の一部改正(課税額等)に伴う条例の一部改正。

〈その他〉

西南濃粗大廃棄物処理組合規約の変更

大垣市議会委員会条例の一部改正(組合議員の規定変更)に伴う規約の変更。

公共下水道事業海津浄化センター

(し尿等受入施設)の建設工事委託に関する基本協定の締結

金額 1,030,000,000円

協定期間 令和元年度

～令和3年度

相手方 日本下水道事業団

〈議員派遣〉

第2号議員派遣については、P7に記載しています。

① 市長 土砂搬入については、夏は出水期のため、河川改修工事等が中止となるので、10~11月から再開できると考えている。

② ボーリング調査は行ったのか。

③ 市長 「駒野工業団地」全体で5カ所、地質調査のため「県土地開発公社」が実施。2009年に駒野地区で2カ所、2017年に駒野地区で1カ所及び庭田地区で2カ所実施。

④ 議会への事前報告(承認)は。

⑤ 市長 企業への土地の分譲契約に当たっては、当然事前に議会に報告する。

夢のある海津温泉の未来は

⑥ 進捗状況は。

⑦ 市長 本年5月7日「工事請負契約」締結。6月初旬から工事に入っている。来年4月の営業再開を目指し、本年12月中に「岐阜県自然環境保全審議会温泉部会」に動力の許可申請書を提出予定。

⑧ 改修の詳細を。

⑨ 市長 詳細は今後設計事業者と詰めていく。現在のところ、建物・駐車場の修繕・「癒しの湯」を中心とした改修を予定。

10年・20年先を見通した 小学校の統廃合問題を

⑩ 今年度当初の未就学児数は。

⑪ 市長 1歳児=145人・2歳児=183人・3歳児=207人・4歳児=187人・5歳児=227人

⑫ 「市小中学校の適正規模等に関する検討委員会」の位置付けは。

⑬ 市長 適正化に関する基本的な考え方と方策について審議する機関であり、検討結果を教育委員会に報告してもらう。それを踏まえ、教育委員会で基本方針を決定していく。





六鹿正規 議員
(民の風)

市長給与の大幅減額はしないのか



答弁 特別職報酬等審議会の意見を聴く



伊藤久恵 議員
(幸福実現党)

全国禹王サミットin海津の位置付けは



答弁 本市を全国にPRする機会とする



松岡唯史 議員
(日本共産党)

就学援助制度の周知徹底を



答弁 来年度から全校児童・生徒にお知らせしたい

Q 財政再建は。

A 市長 類似施設重複の解消や適正配置、利便性を勘案して統廃合する旧平田庁舎跡地を含めた周辺の公共施設は、本年度、民間利活用可能性調査をし、有効利用を図る。自主財源確保の強化や有効な補助制度や優良債の活用等に努め人件費の削減等を進め財政基盤の強化と行財政運営の効率化を図る。
Q 市長自ら給与の大幅削減をする気はないのか。

A 市長 市長等の特別職の給与については、条例であらかじめ特別職報酬等審議会の意見を聴くものとなっている。

Q 前回の議会でも報酬等審議会の話をしたが、いつ開催するのか。報酬等審議会では大幅削減はしない。予算不足を市民だけに押し付けることは止めて、自ら大幅減額をする気はないのか。

A 市長 先ほど答弁したとおり。Q 三役、議員が襟を正し、厳しさを知り、市民とともに財政再建に向けて知恵を出し合うことが、良い方法だと思うが。

A 副市長 考え方としては、官民一体で市政運営も含めて進めていくことも必要である。

A 市長 給与報酬は、三役、議員が働いたことへの対価である。

Q 給与、報酬は報酬等審議会に従い、自らの審判は選挙で決まる。だから、減額は考えないのか。

A 市長 先ほど答弁したとおり。

行財政改革をするなら、自らの改革から手をつけるべきと考える。例えば、公用車の廃車をするべきではないか。私は、9月定例会で議員報酬削減の議員提案を行う。

歴史民俗資料館について

Q 今までの入場者数は。

A 教育長 延べ636,138人。昨年は社会見学による来館が88校で、約5,000人。

Q 禹王の存在や、どの様な主旨で開催するのか説明を。

A 教育長 禹王とは、中国最古の王朝を開き治水の神として崇拝された人物。伊勢湾台風襲来60年の今年、全国の禹王研究会等の協力で「第7回全国禹王サミットin海津」が開催される。(10/19~20)

Q 展示物の入れ替を工夫しては。

A 教育長 令和5年、開館30周年を節目と考え、リニューアル検討委員会で歴史文化遺産の活用と資料館の魅力増進のための検討を進めている。

要望…「高須四兄弟」を資料館の目玉としては。

養老山地の土砂災害について

Q 最近、養老山地のがけ崩れが目立つが行政の防災の備えは。

A 市長 その都度、県の砂防課と現地調査している。

Q 異常な豪雨が多発、山の監視にドローンを使用しては。

A 産業経済部長 ドローンは有効な手段。使用に至っていないが、今後検討したい。

Q 西日本豪雨災害の教訓から国の発信が変化したと聞くが。

A 総務課防災専門官 災害が迫るなか、行政は一人ひとりを助けに行けないので、自分の命は自分で守ってほしい。「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自らの判断で行動する社会の構築を期待する。

Q 岐阜県「子ども調査」の結果から、所得と学習面との相関関係や学習支援へのニーズの高さが分かる。学習支援の充実を図れないか。

A 市長 市教育委員会とも協議して学習支援のあり方を検討する。

Q 就学援助制度の周知徹底と、HP上への所得基準額の表示を。

A 教育長 来年度から全ての児童・生徒に就学援助制度をお知らせしたい。就学援助認定の可否は所得額のみではなく、HP上に所得基準額を表示するのは避けたい。

市職員の働き方について

Q ①労働基準法別表第1の該当業種にあたる正規職員とも36協定を結ぶ必要があるのでは。また、条例では臨時又は緊急の必要がある場合のみ時間外勤務をさせてても良いとしているが、実態は。

②非正規職員の最低時給への方針は。また、非正規職員は期末手当や各種休暇がない。来年度からの会計年度任用職員制度では「期末手当が支給できる」が方針は。各種休暇は正規職員と同等にすべき。
③同制度への移行に伴う職員の処遇維持のため、本市も市長会等を通じて財政措置を要求すべきでは。

A 秘書広報課長 ①正規職員との36協定は、法解釈を再度検討する。また恒常的な時間外勤務削減に努めているが、業務量の平準化や業務改善をさらに徹底する。

A 市長 ②時給は県の最低賃金引き上げを見込み算定中。また、期末手当も支給の方向。さらに、一定条件を満たせば労働基準法規定の休暇を取得可と整備する。夏季休暇等も対象者の範囲等を検討する。

③市長会等を通じて国に積極的に要望していく。



浅井まゆみ 議員
(海津市議会公明党)

地区防災計画について



答 地域全体で取り組むことが必要

Q 災害発生により減災に大きな役割を担うのは自助であり、共助である。この視点に立てば、市区町村よりも小さな地域コミュニティでつくる地区防災計画の策定が必要となってくる。

計画を立てる単位は、町会や自治会、企業やNPO法人、商店街、学校、医療、福祉施設なども主体となることができる。

各地域で地区防災計画の策定が進むことが市全体の災害対応力の向上につながると考えるが、これに関する認識は。

A 市長 各地域がそれぞれの地区的特性に応じた地区防災計画を作成していただくことは、市全体の災害対応能力の向上に間違いないつながるものと認識している。

この計画は、策定過程において地域の方々が防災について語り合い、目標や課題を共有することにより、作成を通じて地域コミュニティにおける共助の意識を醸成させ、知恵の伝承や人材育成を進めることにより、総合的に地域力を向上させることができるものである。

地域に住む一人ひとりの防災意識を高め、地域全体で防災に取り組むことが重要であると考える。

Net119緊急通報システムについて

Q Net119は、音声による119番通報が困難な聴覚・言語障がい者が円滑に消防へ119番通報ができるシステムであるが導入の予定は。

A 市長 現在運用を行っているメール119よりすぐれた機能を持ったシステムであるが、消防指令システムの改修計画があることから、消防指令システムへの影響及び使用環境、また他の消防本部の運用状況等を調査研究していく。



伊藤 誠 議員
(政和会・清流くらぶ)

市政へ若者の参画を



答 地域の実情に応じた対策を講じる

Q 市政への若者の参画について、今後における具体的な構想は。

A 市長 人口の減少や一層の高齢化などにより若い担い手が不足する問題が顕在化すると予測されるが、自治会加入率も注視しながら、若年層が地域コミュニティに関わりやすい取り組みについて、地域の実情に応じた対策を講じる。

Q 本市は消滅可能性自治体として、18歳成人時代を迎えるにあたり主権者意識、市民意識を育むため、18歳になるまでに行うべき新たな取り組みは。

A 教育長 学校教育では、各教科の授業のほか、児童会・生徒会選挙やその活動を通じて、主権者意識の向上に努めている。市民意識を育む学習についても、関係の各授業での体験を通して本市の特徴を理解し、良さを学んでいる。各学校が児童・生徒の実態や地域の実情等を考慮して、学習内容・活動に工夫を重ねて良くしていく。

LGBTへの対応について

Q L G B Tに関して実施される施策は研修、啓発、文書化の大きく3つにとどまっている。①本市は啓発活動を推進施策としているが具体策は。②相談窓口での対応は。

A 市長 ①市報の特集で7月号にL G B Tをテーマに掲載する。

②本市では専門相談員は配置していないが、県のL G B Tに関する専門相談窓口や専門医療機関、団体等を紹介している。また、印鑑登録証明書から「性別」欄をなくす方向で条例改正を予定している。

Q 教職員の理解を深める研修は。

A 教育長 今日的な課題に対する研修を行っている。昨年度「L G B Tから多様性を考えよう」と題した研修を行った。



藤田敏彦 議員
(市民の声)

中部電力の「みまもりポール」システムを利用してはどうか



答 自治会等に防犯対策として紹介する

Q 昨年7月より中部電力が街頭防犯サービスと敷地内監視サービス「みまもりポール」という新サービス事業を始めた。カメラ調達から、点検・不具合対応・機器補償・電柱利用・電力供給までをパッケージとして提供する。川崎市多摩区の20人児童殺傷事件、まさにテロである。いつ何が起きるか分からない。市、学校としても子どもの登下校の安全・安心の為に自治会と協議し、この防犯カメラ「みまもりポール」システムを導入してはどうか。犯罪抑止・事件の早期解決に必ず戦力になる。養老鉄道の市内4駅に防犯カメラを設置。残る駒野駅のみ、本年に設置の予定。他の自治体では補助金の支給をする地域もある。本市も財政が大変な時期であると承知はしているが安全・安心な町を目指し、若者の定住、高齢者への配慮、人口減の歯止めにもなる。市長の考えは。

A 市長 第2次総合計画「安全・安心」な生活環境の整備に防犯活動の支援を推進している。本市の防犯カメラは公共施設31カ所・143台を設置している。養老鉄道の駅には社団法人「海津の安全」からの寄附による防犯カメラが設置されている。今年は駒野駅に設置予定。プライバシーに配慮して設置している。中部電力の「みまもりポール」は街頭サービスと敷地監視サービスがある。地域の実情に応じて自治会等に防犯対策の1つとして紹介する。事件を防ぐには「地域の目」が有効である。散歩や農作業の際「ながら見守り」への協力、不審者の情報等、学校・防犯ボランティア団体・警察機関との連携を強化し地域安全に取り組んでいく。



橋本武夫 議員
(政和会・清流くらぶ)

SDGsの推進は



答 まずは全職員に周知を図る
弁

Q 国連において「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、SDGs（持続可能な開発目標）が策定された。

「誰一人取り残さない」という理念を持つSDGsは、持続可能な地域を実現するために活用可能なツールである。本市においてもSDGsの推進に積極的に取り組むべきではないか。

A 市長 SDGsに掲げる目標達成に向けて取り組むことは、本市の発展にもつながるものであり、推進すべきものと考えている。

次期創生総合戦略ではSDGsの達成について記載していく。また、本市の第2次総合計画の前期基本計画が令和3年度までなので、後期基本計画策定時にはSDGsと基本計画を関連させたものとして作成できるように他の自治体を参考に調査研究していく。

職員がSDGsを理解し、その達成に向けた分野横断的な取り組みを検討・実行に移すことが重要なことで、まずは全職員に周知を図っていく。

自治体シンクタンクの設置について

Q 中長期的な課題に対して、自由な発想で具体的事業提案を行うなかで、職員の資質向上も期待できる自治体シンクタンクを設置する考えはないか。

A 市長 本市では組織横断的なシステムとして、プロジェクトチームを発足させて、それぞれの課題に対応すべく活動している。

自治体シンクタンクは「何のために」「どのように」活用するかを明確にする必要があるので、他市町村の事例等を調査研究していく。



水谷武博 議員
(政和会・清流くらぶ)

誇れる優良な財産を活用した施策について



答 支援及び企画立案していく
弁

Q 本市が昨年10月に市内の営農組合5社と賛同企業で包括協定した「海津型農業モデル推進協議会」の現状と課題は。

A 市長 農業の新たなビジネスモデルの推進の一環として、賛同企業の豊田通商、カルビーポテト、トヨタ自動車とは「岐阜県海津市産」として商品開発。また、ICT技術を活用した経営管理システムの導入で農業経営力を高めていく。協定後、新たに2営農組合と大手外食チェーン等が参加の意思表明。課題はあるが、タイミングを逃さないよう支援していく。

誇れる歴史をもつ歴史民俗資料館の施設経営について

Q 当資料館は今上天皇、皇后陛下をお迎えし、平成7年4月に市内の三川公園で行われた全国みどりの愛護のつどいにご臨席後、資料館を視察昼食会場として活用された歴史ある施設。もっとアピールし、入館者増につなげるべきと提案する。(1)記念のしるしとして標記説明板等を設置。(2)来年は来館25周年。イベントの企画。

A 教育長 貴重な提案。しるし、記念イベント等企画立案していく。

安全・安心対策の充実に向けて

Q 私が平成26年に一般質問で提案した揖斐川左岸堤西小島地内の防災拠点の現況と今後は。

A 市長 当初の計画地より350m北の地点で国土交通省が建設に向けて測量詳細設計を実施予定。

Q 高須小学校下のゾーン30(車両速度制限)の拡大の見通しは。

A 市長 県公安委員会より要望どおり規制を行う予定と回答をいただいている。



ニノ宮一貴 議員
(for かいづ)

ふるさと納税の目標金額は



答 市民税控除額相当分を確保する
弁

ふるさと納税制度は、賛否両論あるが、本市民が他自治体へ行っているふるさと納税額分は、回収するべきである。

そのためには、本市のPRも必要になるため、本市の魅力を知つてもらう機会になり、返礼品においても、地場産業の発掘・製品の販路拡大が期待できる。

また、現在の本市の財政状況は、少子高齢化、人口減少等による税収減もあり、大変厳しい状況にあるため、財源確保のためにも、ふるさと納税制度の積極的な活用をお願いしたい。

Q ふるさと納税制度の活用は。

A 市長 本市の産業振興にもつながるような返礼品の充実を図りながら、魅力的な事業についても取り上げ、PRに努め、多くの方に本市を応援していただけるよう取り組んでいく。

Q ふるさと納税の目標金額は。

A 市長 同制度の趣旨から目標金額は設定するべきではないと考えるが、本市民が他の自治体へふるさと納税されることによる市民税控除額相当分を確保するためには、4,000万円程度必要になるので、その額以上のふるさと納税額を確保できるよう努力する。

留守家庭児童教室について

Q 「放課後児童支援員は、1教室に2人以上配置する」と定められているが、先の国会で従うべき基準から強制力のない参考にすべき基準へと緩和された。本市の今後の対応は。

A 教育長 児童同士のトラブル発生時や緊急時等における安全確保を第一に考え、現状のとおり、1教室に2人以上を配置し、現状維持に努める。

常任委員会報告

各常任委員会に付託された議案を審査し、最終日にそれぞれ委員会報告をした。

総務産業建設

6月13日

〈付託案件〉

- 一般会計補正予算
- 市営住宅条例の一部改正
- 火災予防条例の一部改正
- 廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部改正

〈主な質疑〉

一般会計補正予算

- Q 水晶の湯の管理費で3月に予算をつけたのに6月にこれだけの補正を行う事情は。
- A メンテナンスで2基ある多段ポンプの1基の破損を確認。また、ろ過装置も2台のうち1台に不具合があり、営業ができなくなる可

能性があったため。

- Q 消防用貯水槽設備工事費の詳細は。

- A 平成28年の三郷地区での火災時に水利が不足したため、新たに自然水利を利用した貯水槽設備を計画している。

- Q 民間利活用可能性調査を実施する理由は。

- A 昨年2月に内閣府から情報を得て、旧平田庁舎跡地及び周辺施設の重複施設の再利用、統廃合を検討するため補助金を申請した。また、民間事業者に委託することによってコストの削減、地域の活性化に資することができないかという可能性を調査するもの。

- Q 新規就農者経営安定事業補助金の詳細は。

- A 就農5年目から10年末満の就

農者への経営補助で、花卉生産者の被覆、資材の更新にかかる経費の一部を補助。

- Q スマート農業技術導入支援事業の詳細は。

- A 本年度からの新規事業で、収量の把握、肥培管理といったシステムが組み込まれたコンバイン、ドローンによる防除、GPS搭載の田植え機に対し県の補助金を活用し市内の3農業法人等へ支援。

反対討論

《討論》

廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部改正

反対 松岡 唯史議員

消費税増税に反対しているため、反対する。

文教福祉

6月14日

〈付託案件〉

- 一般会計補正予算
- 介護保険特別会計補正予算
- 介護保険条例の一部改正
- 福祉医療費助成に関する条例の一部改正
- 市立学校施設使用条例等の一部改正

〈主な質疑〉

一般会計補正予算

- Q 海津温泉リニューアル工事はどこに委託したのか。

- A 現在選定中。

- Q リニューアルは、どの部署が考えるのか。

- A 観光施設という位置づけを強調して、社会福祉課で利用者の声を取り入れた設計案を上げ、財政部局協議、設計事業者協議を踏まえ進める。当然、市長、副市長とも協議し進めていく。

- Q 海津温泉に簡易宿泊所のような気軽に泊まれる宿泊所の建設は。

- A 現時点では、既存の施設を改修・リニューアルしたい。

- Q リニューアル工事の内容は。

- A つぼ湯と電気風呂を増設、配管の修繕、設計事業者協議の内容も取り入れたい。

- Q 予防接種医療機関委託料の減額598,000円の内容は。

- A 明確な単価設定が示され、差額が生じたため。

- Q 「プラザしもたど」管理事業で、特定建築物定期調査の詳細は。

- A 通常の特定建築物の調査だが、建物の外壁に、剥がれがないか、防火・排煙設備等の調査。

- Q 特定建築物の定期調査なので何年かに1回行うものなら、当初予算に含むべきでは。

- A 3年に1回の定期調査。予算計上が漏れていた。

- Q 清流の国ぎふふるさと魅力体験事業の目的、行き先、対象は。

- A ふるさと教育の充実、県内の施設を知ってもらうため、各務原の

航空宇宙博物館、関ヶ原の歴史民俗資料館、美濃の和紙資料館、図書館等へ行く。対象は、小学校10校の中高学年。行き先は各学校で決める。

- Q 平田中学校が県の暮らしの安全モデル校に指定されたが、詳細は。

- A 消費者教育の要素を取り込んで暮らしのなかの安全に関する授業を行う。

介護保険条例の一部改正

- Q この改正の主眼は。

- A 国・県・市より税金を投入し、1段階・2段階・3段階の方が支払う金額を軽減するもの。

反対討論

《討論》

市立学校施設使用条例等の一部改正

反対 伊藤 久恵議員

この改正は市民活動や経済の停滞を招くというおそれがあり、消費税増税に伴う使用料の値上げに反対する。

最終日（6/18）

18日に定例会を再開した。各常任委員会に付託された8議案の審査結果は、可決すべきものと報告があった。

議案のうち2議案の討論が行われ、採決の結果、廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部改正は賛成10・反対4、市立学校施設使用条例等の一部改正は賛成10・反対4で可決した。

なお、一般会計補正予算は賛成10・反対3、その他の案件は、全会一致で可決した。

（採決で賛否の分かれたものを一覧表に掲載）

反対討論

《討論》

廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部改正

反対 松岡 唯史議員

賛否一覧表（賛否の分かれた事件のみ掲載しています）

ただし赤尾議長は採決に加わりません。

議案名	議決結果	政和会・清流くらぶ							市民の声	海津市議会公明党	民の風	幸福実現党	日本共産党	forかいづ	会派に属さない議員
		水谷 武博	伊藤 誠	飯田 洋	橋本 武夫	服部 寿	里雄 淳意	川瀬 厚美		藤田 敏彦	浅井 まゆみ	六鹿 正規	伊藤 久恵	松岡 唯史	二ノ宮 一貴
6/18 議案第25号 令和元年度一般会計補正予算 (第2号)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	※	○	○
6/18 議案第31号 廃棄物の処理及び清掃に関する条例等の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○
6/18 議案第32号 市立学校施設使用条例等の一部を改正する条例について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○

※採決に加わらず。

議員派遣一覧表（議会会議規則第165条第1項関係）

目的	場所	期間	議員
第282回岐阜県市議会議長会議議員の資質向上のため	クラブハウス アフロディーテ 各務原市蘇原興亞町 4丁目6番地1	令和元年 7月5日	議長 赤尾 俊春 副議長 伊藤 誠

本議案は、消費税率の引き上げに伴い課税対象となる各種料金等を引き上げるものであり、私は消費税増税に反対の立場であることから反対する。

また本議案により、低所得者や子育て世代、年金受給者など全世代の市民が負担増となる。仮に消費税率が引き上げられても、各種料金等の見直しにより、料金を維持して市民の負担増を避ける選択肢もあるのではないか。

本市の財政が厳しいのは承知しているが、市民の負担増とならないよう総合的な検討を要望する。

市立学校施設使用条例等の一部改正

反対 松岡 唯史議員

※討論内容が上記議案と同様のため割愛する。

議員視察報告

視察日 5月15日

大江小学校（海津町）

大江小学校は、本市において唯一、複式学級での指導が行われている。

県における複式学級の編制基準は、「2の学年の児童数の合計が15人以下（ただし、第1学年の児童を含む学級にあっては8人以下）の場合、1学級編制とする」と定めている。

少人数により、きめ細かな指導ができることや、異学年との交流が増え相互理解が深まる等のメリットがある一方で、話し合い活動での深まり・広がりが乏しくなったり、友人関係の固定化・序列化を招く恐れ等のデメリットもある。

こうした状況の解消のため、一部の教科に2学年の合同学習を取り入れたり、隣接する小学校と集合学習を実施しており、複式学級への認識が深まった。



駒野工業団地事業（南濃町）

造成工事・調整池工事の進捗状況について、工事担当者より説明を受けた。

現在、造成工事のために、三重県鈴鹿川の護岸工事で発生する公共残土を搬入しており、その量は、一日当たり、大型ダンプカー約70台分。

間もなく出水期に入るため、工程表では10月下旬頃まで、工事は中断予定であるが、概ね順調とのこと。

今後も、工程表通りに事故なく工事が行われることを願う。

議会活動日誌

視察日 6月21日

早川家住宅（平田町）

本年5月17日、国の文化審議会において、早川家住宅を国的重要文化財（建造物）に指定するよう文部科学大臣に答申された。

早川家住宅は、明治24年（1891）年に濃尾地震で大きな被害を受けたため再建

に着手し、明治37年に完成した豪農の住宅であり、数寄屋造りの近代和風建築で、床の間・襖・欄間など贅の尽くされた意匠を見ることができる。

個人住宅のため、常時公開をしていないが、今後の公開等については、見ていただける体制を整えながら、進めていく予定である。



早川家住宅

金廻四間門樋（歴史民俗資料館）

平成7年2月、揖斐川と大江川の間の堤防小段の地下（海拔-4.5m）から巨大な木造樋門が発見された。

建造は、明治20年前後と推定され、排水・取水と逆水留めに使われる樋として、昭和初期まで高須輪中を支えてきた重要な基幹施設であった。

すべて木造（ヒノキを主として、一部ケヤキ・ツガ、土台と敷板はマツ、杭はスギを使用）で約3,800本の支持杭の上に格子に組んだ土台を載せ、その上に高さ約1間（1.8m）、幅約4間（7.3m）、長さ約18間（32.7m）の長方形の箱型の本体を載せている。

また、この樋門には漏水防止のためタタキ土（石灰と種土の混合土）で全面が被覆され、逆水留めには内外水位差で自動的に開閉する4枚の観音開きの扉が用いられるなどの特徴がある。

歴史民俗資料館駐車場の南側テント内に、その一部（観音開きのある樋表部を含め幅約15.4m、長さ約17m）が復元されているので、ぜひ、見学していただきたい。



金廻四間門樋

広報編集委員会	
委員長	二ノ宮一貴
副委員長	松岡唯史
赤尾里雄	伊藤松田
俊春淳意	芳明久恵

私は、皆さまがこの海津に生まれてよかったですと思える発展・繁栄した本市を創造したいと心から思っています。その為に微力ながら、日々努めさせていただきます。
（伊藤久恵）

私は、皆さまがこの海津に生まれてよかったですと思える発展・繁栄した本市を創造したいと心から思っています。その為に微力ながら、日々努めさせていただきます。
（伊藤久恵）

5月

- 12日(日) 第24回木曽三川交流レガッタ
- 14日(火) 議会運営委員会
- 15日(水) 議員研修(大江小学校・駒野工業団地)
- 19日(日) 水防演習(海津町西小島地内)
- 21日(火) 全員協議会
- 25日(土) 薩摩義士頌徳慰靈祭(鹿児島県)
- 27日(月) 海津温泉源泉井戸掘削工事安全祈願祭
- 31日(金) 議会運営委員会

6月

- 7日(金) 第2回定例会開会
- 10日(月) 第2回定例会再開(一般質問)
- 13日(木) 総務産業建設委員会
- 14日(金) 文教福祉委員会
- 18日(火) 第2回定例会再開(閉会)
- 21日(金) 議員研修(早川家住宅・四間門樋)
- 23日(日) 市消防操法大会
- 27日(木) 議会だより広報編集委員会

7月

- 1日(月) 議員視察研修(総務産業建設委員会)
- 2日(火) (静岡県牧之原市・焼津市)
- 6日(土) 平田駿負翁顕彰事業「感謝の集い」
- 7日(日) 第69回“社会を明るくする運動”海津市推進大会
- 8日(月) 議員視察研修(文教福祉委員会)
- 9日(火) (長野県中野市・駒ヶ根市)
- 10日(水) 議会だより広報編集委員会
- 12日(金) 議会運営委員会
- 13日(土) 人権同和問題講演会
- 14日(日) 第68回岐阜県消防操法大会出場隊激励会
- 16日(火) 議会だより広報編集委員会
- 19日(金) 全員協議会
議会だより広報編集委員会
第39回全日本中学選手権競漕大会開会式



今年の5月1日から「令和」になり、初めての「議会だより」です。表紙は季節感を取り入れ、文章は横書きとなり、リニューアルしました。広く市民の皆様に、親しみ関心を持っていただける「議会だより」を目指します。

さて、今年10月から消費税10%増税が計画されています。「福祉の為の財源」と言しながら年

金受給額は下がり、後期高齢者医療保険や国保税、介護保険料等、値上げされることに疑問が残ります。

私は、皆さまがこの海津に生まれてよかったですと思える発展・繁栄した本市を創造したいと心から思っています。

その為に微力ながら、日々努めさせていただきます。

編集後記



市議会の詳しい情報は海津市議会のホームページをご覧ください。

海津市議会

検索